



(公財) 福岡県国際交流センターの最新の移住事業をお伝えします

各周年記念式典の開催延期と、第11回海外福岡県人会世界大会について

各県人会周年事業は、各国において新型コロナウイルス感染症拡大により、安心・安全にイベントを開催できる状況ではないことや出入国の状況が日々刻々と変わっている事態であることから、各県人会の要望も踏まえ開催は難しいと判断し、2022年度に開催を延期いたします。

- ・ブラジル福岡県人移住110周年及びブラジル福岡県人会創立90周年記念式典
- ・在ポルビア福岡県人会創立50周年記念式典
- ・メキシコ福岡県人会創立70周年記念式典

また、2022年にペルーで開催予定の「第11回海外福岡県人会世界大会」は、現在、福岡県と日程調整をしております。詳細が決まり次第、県人会へお知らせいたします。

今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、引き続き各県人会と綿密な打合せを行い、準備を進めてまいります。

今年度の県人会担い手育成事業（招へい）中止のお知らせ

県人会担い手育成事業（招へい）は、2022年1月に延期しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大が収まらないことから、今年度は開催を中止することといたしました。

2年続けて事業が実施できない状況の中、参加を心待ちにしていた子どもたちには残念なお知らせとなりますが、どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

その代わりに、オンラインでの子ども向けイベント（福岡県の歴史、観光、食べ物、文化などを動画で紹介）、日本の文化体験（折り紙）、県費留学生との交流を検討しています。参加対象者は、オンライン日本語教室参加者と、小学校高学年の方です。開催時期は2022年1月半ばから2月半ばで、1時間程度を予定しております。詳細が決まり次第お知らせいたします。

県費留学生たちが、県人会の子どもたちへ福岡を紹介しました！

県人会オンライン日本語教室は、ブラジルとポルビアから来た県費留学生たちが先生となり、県人会の子どもたちに日本・福岡の魅力を紹介しました。

県費留学生たちは、4月に来日して以降、新型コロナウイルス感染症拡大で、思うように外出を楽しめていませんが、その中で、自分たちが行った場所や美味しかった食べ物、学校生活などについて、日本語、ポルトガル語、スペイン語、英語を使って発表しました。

子どもたちは、自分たちが知っている食べ物の写真が出てくると、嬉しそうな顔を見せてくれたり、「日本の夏は暑いですか？」「福岡で一番おもしろいと思うことは何ですか？」などの質問をしてくれました。

留学生たちが浴衣を紹介した際には、パラグアイの子どもが、自分が持っている浴衣を見せてくれました。留学生からの「福

岡に来たらどこへ行きたいですか？」という質問には、「福岡タワー」や、「留学生が行ったハリネズミカフェに行ってみよう」という声がありました！



左：宮園豊光さん(在ポルビア福岡県人会)
右：江上リサあゆみさん(ブラジル福岡県人会)